



大空へ飛び立つトキ



### 本州初！トキ放鳥 能登地域トキ放鳥記念式典を開催

5月31日、本州初となるトキの放鳥が羽咋市で行われました。能登の大空をトキが舞うのは、実に56年ぶりとなります。

記念式典と放鳥式には、新井藤岡市長と丸山藤岡市会議長が参加し、秋篠宮ご夫妻、石原環境大臣、山野石川県知事、不破石川県会議長、渡辺佐渡市長、岸羽咋市長、村本石川県トキスーパーバイザー、能登9市町の小学生たちが出席しました。司会の合図に合わせてテープカットが行われ、8羽のトキが次々に空へと飛び立ちました。トキが能登の空を舞う姿が、能登全体の未来につながる復興のシンボルとなるよう、今後も人とトキが共生できる環境整備を進めていきます。

## キラリ★わたしの学校

### 神流小学校

～笑顔・やる気・友達いっぱい神流小～

神流小学校は、「笑顔・やる気・友達いっぱい神流小(E・Y・T)」が合言葉です。任命式の終わりに児童会の本部役員が全校児童の前に立ち、笑顔のE・やる気のY・友達いっぱいのTをジェスチャーを使いながら全校児童へ向けて啓発しました。

この合言葉は、誰一人取り残さないより良い神流小をつくるための基礎になります。また、神流小では合言葉に加えて「話し合い」も大切にしています。自分たちでアイデアを話し合い、新たな企画を推進するため、児童会の本部役員だけでなく他の専門委員の間でも話し合いを行い、各学年へと活動を広げています。

例を挙げると、児童会の本部役員が中心となって行っていたペットボトルキャップの回収には環境委



「E・Y・T」と大きな声で掛け合う児童

員会も加わり、啓発活動は放送委員会が行うなど協力をしています。保健委員会では新たな熱中症対策として、体育委員会と一緒に暑くて外で遊べないときでも室内で体力向上が図れるダンスを考案中です。

神流小の児童は合言葉を中心に、より良い神流小を自分たちでつくり上げるといふ希望に燃えています。

問い合わせ 学校教育課(☎508212)  
神流小学校(☎2444)

この事業は、健康診査や医療、介護に関する部門が連携しながら、個人や地域の健康課題を把握し実施しています。具体的には、次に説明する二つの取り組みを行っています。

#### 取り組みと内容

◆通いの場などへの積極的な関わり(ポピュレーション)

◆健康リスクの高い人への支援(ハイリスクアプローチ)

この事業は、健康診査や医療、介護に関する部門が連携しながら、個人や地域の健康課題を把握し実施しています。具体的には、次に説明する二つの取り組みを行っています。

◆治療中断者への受診勧奨

この事業は、健康診査や医療、介護に関する部門が連携しながら、個人や地域の健康課題を把握し実施しています。具体的には、次に説明する二つの取り組みを行っています。



## 高齢者の健康づくりと介護予防

保険年金課(☎2259)

## ごみを減らす・分ける・生かす

—安心して生活できる環境を次世代へ—



### 第4回 食品トレイの分別

食品トレイをむやみに捨ててしまうことは、マイクロプラスチックによる海洋プラスチックごみ問題や焼却時の温室効果ガス排出など、多くの環境破壊につながります。

家庭から出るごみの中には、大切な資源が多く含まれています。収集所に出す前に、もう一度ごみ袋の中を確認してみましょう。まだまだ資源として分別できるものがたくさんあるはずですよ。

#### ◆資源になるもの

▷肉や魚などの生鮮食品トレイ、冷凍食品に使用されているトレイ、お菓子やのり・カレールーなどの仕切りトレイ、卵パックなど



▷下記のマークのついた食品トレイなど



#### ◆出し方

- ①食品トレイはラベルやシールを取り除き、きれいに洗って乾かしてください
- ②袋などには入れずにごみ出しカレンダーの緑色の日に青い網袋に出してください



#### 〈知ってもらいたい「ごみ焼却」のこと〉

現在の清掃センターでは高度な排ガスの処理を実施しているため、煙突から有害物質(ばい煙)などの排出はありません。白い煙を確認できる時がありますが、水蒸気が冷やされて見えているものです。

問い合わせ 清掃センター(☎8305)